

病院概要

令和8年6月

新潟県立津川病院

やさしさ ほほえみ 明るい病院

目 次

理念と基本方針	1
患者の権利と義務	2
1 概 況	
(1) 病院の沿革	3
(2) 診療圏の概要	7
(3) 施設の概要	7
(4) 設備の概要	7
2 職員の状況	
(1) 現 員	8
(2) 非常勤医師の状況	8
(3) 委託業務の状況(実人員).....	9
3 患者数と病床利用率	
(1) 患者数	9
(2) 病床利用率	9
4 経営の概況	
(1) 年度別損益比較表	10
(2) 主要医療器械	11
5 訪問診療等の実施状況	
(1) 訪問診察、訪問看護 の状況	12
(2) 訪問リハビリの状況	12

理念と基本方針

理 念

私たちは、良質な医療及びケアを提供し、地域医療の充実と発展に努めます。

基本方針

- 1 入院医療を核として、すべてのプライマリケア（一次救急医療）及び全人的医療を目指します。
- 2 保健・福祉・医療の連携に基づく多職種協働チームにて、皆様の生活をやさしくサポートします。
- 3 新潟二次医療圏の医療機関等との連携を強化し、高度専門医療の提供確保に努めます。
- 4 地域医療研修協力施設として、高度な地域医療を担う医師を育成します。
- 5 皆様が必要とされる情報を分かりやすく提供し、皆様とともに納得できる安全・安心な医療の実現を目指します。

1 概 況

名称 新潟県立津川病院
所在地 〒959-4497
新潟県東蒲原郡阿賀町津川200番地
TEL 0254-92-3311
FAX 0254-92-4964
Mail tug-keiei@sage.ocn.ne.jp
URL <http://tsugawa-hospital.sakura.ne.jp/>



患者の権利と義務

- ・ 一人ひとりが良質で安全な医療を受けることができます。
- ・ 一人ひとりのプライバシーが守られ、個人として尊重されます。
- ・ ご自分の診療方針について十分な説明を受けた上で、希望される診療内容を選択することができます。
- ・ ご自分の診療に関する情報の提供を求めることができます。
- ・ 合意された治療方針に沿い、必要な治療や検査等に意欲を持って取り組むことが大切です。
- ・ 全ての患者様が適切な医療を受けられるために、他の患者様に迷惑をかけないように気をつけていただかなければなりません。
- ・ 病院の規則をお守りください。

1 概況

(1) 病院の沿革

昭和28.	4.	1	地域医療確保と疾病予防・治療の一体的運営を図るため、保健所と連携した特色ある病院として開設 ・院長 小穴 聡、病床数32床(内科・外科・産婦人科)、
	9.	8	一般病床を24床増床し56床となる。
29.	4.	1	津川町他3か町村伝染病組合から、伝染病棟25床を管理運営委託
	6.	1	結核病床50床を新設
31.	1.	1	院長 鈴木 寛
	5.	16	呼吸器科外来開設
34.	4.	1	診療点数表甲表を採用
35.	5.	22	本館狭隘のため、207㎡増築
	11.	5	眼科外来開設(週2回)、放射線医師派遣開始(月3回)
36.	6.	20	病棟一部改築により、一般病床55床に変更
39.	6.	1	増築により、一般75床、結核50床、伝染病25床の合計150床となる。
40.	4.	6	県立津川病院附属看護学院を設置(准看護婦の養成に努める)
41.	4.	1	救急病院指定告示。診療点数表乙表の採用
	6.	7	耳鼻咽喉科外来開設
	7.	15	診療科として外科から整形外科が独立
	9.	1	医局狭隘のため、6. 61㎡増築
43.	3.	31	整形外科患者増により、外来診療室24. 84㎡増築
44.	3.	31	附属看護学院の閉鎖
45.	8.	1	結核入院患者減少により、結核病床50床を閉鎖
46.	6.	1	呼吸器科外来廃止
47.	4.	10	建物施設の老朽化により、病院の全面改築工事開始
48.	3.	31	病院竣工。(一般病床65床、新生児2床、伝染病床25床、合計92床)
	4.	1	新病院において業務開始
49.	7.	31	東蒲原郡広域衛生組合伝染病舎12床竣工
	12.	1	旧伝染病舎25床廃止 上川村室谷地区の健康管理室から、病院、保健所の医療センターへフ ァクシミリで情報を伝送し、降雪期の辺地医療が行える遠隔診療の実 験を開始
50.	1.	13	女子更衣室と院内売店を新設
50.	10.	31	組合立伝染病舎と津川病院サービス棟間に渡り廊下を設置。
	11.	1	患者食堂新設
51.	3.	31	患者食堂廃止
	9.	25	自家発電室(14. 4㎡)を増築
54.	1.	16	カルテ自動検索機及びカード刻印器(エンボッサー)の導入
55.	3.	31	消防法による誘導設備、排煙設備を新設
56.	3.	31	病棟に冷房装置を新設
	4.	1	院長 菊田 亮司
59.	3.	31	新発田、津川広域医療圏第2次医療体制(病院群輪番制)を開始
62.	11.	1	医事業務の電算処理開始

63.	4.	1	訪問診療開始
平成元.	4.	1	津川保健所廃止及び保健所施設等の所管換えにより建物700.66㎡、 土地1,960.31㎡増加 院長 阿部 昌洋
2.	8.	27	全身用CT装置導入
3.	2.	28	療養環境整備事業による改装工事終了
	3.	12	へき地巡回診療開始
	3.	31	東蒲原広域衛生組合伝染病舎廃止
4.	4.	1	へき地中核病院に指定される。
5.	4.	1	診療点数表甲表の採用
	12.	27	小児科診察室等の内部改造工事終了
6.	1.	1	外来受診予約制開始
	4.	1	訪問看護開始
	5.	3	職員集合宿舎(メゾン心和)新築工事終了
7.	1.	9	身障者用トイレ(2階)の設置及びエレベーター改造工事終了
	3.	25	旧看護婦宿舎解体、駐車場整備工事終了
	3.	31	感染性廃棄物対応焼却炉整備工事終了
	11.	1	脳神経外科外来開設
8.	8.	20	泌尿器科外来開設
9.	4.	1	地域看護相談室の開設
	5.	1	夜間救急体制の充実を図るため、外来看護婦の夜間当直開始
10.	4.	1	新発田、津川広域医療圏第2次医療体制から、新津保健所管内の第2 次医療体制に移行
10.	12.	8	廃棄物処理を全面委託に切替
11.	11.	1	津川町公共下水道に接続、浄化槽撤去
12.	4.	1	院長 小幡 一郎 介護保険法の施行に伴い、「訪問看護」「居宅療養管理指導」につい て、居宅サービス事業者の「みなし指定」を受ける。
13.	4.	1	医事業務を全面委託
14.	3.	4	病棟浴室改修(一般浴室新設)工事終了
	7.	1	眼科用レーザー光凝固装置導入
	12.	1	へき地巡回診療の冬期診療間隔を2週1回から4週1回に変更
15.	2.	1	へき地中核病院から、へき地医療拠点病院へ指定変更
	3.	21	病院内 LAN 工事終了
	4.	1	院長 吉嶺 文俊
	9.	1	津川病院ホームページ開設
	9.	27	津川病院開設50周年記念行事実施
15.	10.	10	へき地巡回診療変更(月・金の週2回から金曜日の全日週1回へ)
	11.	12	地域看護相談室を廃止し、地域連携室を新設
	11.	17	CT装置更新(マルチヘリカルCT)
	12.	25	医療相談室の開設(毎月第2第4木曜、予約制、看護部長窓口)
16.	3.	13	生化学自動分析装置更新
	3.	25	がんセンター新潟病院との遠隔画像診断開始

16.	3. 31	臨床研修協力施設となる（新潟大学、がんセンター新潟病院）
	4. 1	リハビリテーション科開設
		整形外科外来の診療日が隔週の火曜日午後となる。
	7. 1	鹿瀬町診療所の医師退職に伴い、鹿瀬地区への訪問診療開始
	8. 1	介護保険適用「指定居宅サービス事業者」(訪問リハビリ)の指定認可
	9. 1	神経内科外来開設
	10. 7	整形外科外来の診療日が毎週木曜日午後となる。
	10. 15	福祉のまちづくり工事として外来トイレを多目的トイレに改修
	11. 5	鹿瀬町豊実地区へ巡回診療開始
17.	3. 21	臨床研修医受入開始
	3. 28	病院機能評価の認定(Ver4)
	4. 1	津川町、鹿瀬町、上川村、三川村が合併し阿賀町となる。
	6. 2	津川病院運営協議会発足
	8. 15	阿賀町広報誌に掲載開始
	11. 2	豊実地区巡回診療を第1水曜日に変更
18.	3. 1	麻酔科外来開設
	4. 1	心療内科外来開設
	6. 1	10対1看護を開始
	8. 1	敷地内禁煙を開始
	11. 1	全面院外処方を開始
	12. 1	産科を廃止し、婦人科に標榜変更
19.	2. 21	血管外科外来開設
	3. 1	重症加算室を4室とする。
	4. 1	医療相談員配置
	7. 2	CTの画像診断の遠隔診断を新潟画像診断センターに変更する。
	10. 9	病棟改修工事開始
20.	1. 25	ナースコール設備更新
		病棟改修工事が完成する。
	5. 1	退院調整専従ナースを配置
	8. 1	訪問看護チームを外来から病棟配下として独立
	10. 1	へき地巡回診療の一部(中山・東山、豊実地区)を阿賀町に移行
	12. 8	検査データ参照システムCLIP-WEBの運用開始
21.	4. 1	中材業務を全面委託
	4. 27	へき地巡回診療の一部(鍵取・蟬、室谷地区)を阿賀町に移行
	12. 14	PACS(X線画像診断システム)の運用開始
22.	4. 1	へき地巡回診療を全面的に阿賀町に移行
	5. 1	在宅療養支援病院認定
	6. 4	7対1看護を開始
		病院機能評価認定更新(Ver6:H22.3.28~H27.3.27)
24.	4. 1	機能強化型在宅療養支援病院認定
25.	4. 1	院長 原 勝人
26.	5. 19	電子カルテシステム運用開始
	11. 28	PACS(医用画像診断支援システム)サーバー更新

27.	4.	1	阿賀町診療所との医療情報連携運用開始
	10.	1	生化学自動分析装置更新
28.	1.	8	外壁改修工事終了
	7.	19	看護当直室設置
	9.	26	CT装置更新
	12.	28	冷房設備更新工事終了
29.	12.	20	ボイラー設備更新
30.	4.	1	稼働病床を42床に変更し、看護部病棟と外来の一元的運用を開始 外来看護師の夜間当直を廃止し、夜間救急対応を病棟担当チームへ 移行
		9. 30	医師公舎廃止
令和2.	4.	15	発熱外来開設
	3.	5. 31	電子カルテシステム更新
	10.	29	空調設備更新
	4.	4. 1	医師の宿直許可を取得
	5.	10. 12	医師の日直許可を取得
	6.	7. 1	地域包括ケア病床を導入(28床)
	7.	4. 1	一般病床の許可病床数を変更(67床→42床)

(2) 診療圏の概要

令和8年4月1日推計人口(新潟県統計課)

町村名	人口 (人)	当院までの所要時間 (役場から車で)	医科診療所数
阿賀町	8, 116	2分	4
65歳以上人口: 4,362人、高齢化率: 53.7%		高齢化率県内1位	

(3) 施設の概要

診療科目	内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、泌尿器科、脳神経内科、リハビリテーション科、心療内科(休診)、麻酔科(休診)	
許可病床数	一般42床 (急性期 14床、地域包括ケア 28床)	
診療内容	へき地医療拠点病院	平成15年 2月 1日
	入院基本料(急性期一般4)承認年月日	令和 8年 4月 1日
	地域包括ケア入院医療管理料(1)承認年月日	令和 6年 7月 1日
	基準給食承認年月日	昭和33年10月 1日
	特別管理給食管理加算承認年月日	平成 4年 9月 1日
	救急病院指定告示	昭和41年 4月 1日

(4) 設備の概要

土地	7, 315. 57㎡(職員集合宿舎敷地除く)
建物 建面積	2, 761. 90㎡(職員集合宿舎建物除く)
エレベーター	汎用1台(身障者対応)
受電設備	6, 600V、契約電力デマンド契約 現在179kW
ボイラー設備	貫流式1. 0t/h 2基
冷房用設備	冷凍機1基、ファンコイルユニット
空調用設備	空調機4台
暖房用設備	熱交換器及びラジエーター
弱電設備	夜間受付インターホン他
消火設備	スプリンクラー設備他

2 職員の状況

(1) 現 員

(R8年4月1日)

部門	課(科)	正規	臨時	部門	課(科)	正規	臨時
診療部	医師	5	1	薬剤部	薬剤師	4	
	診療放射線技師	3			事務補助		1
	臨床検査技師	4			計	4	1
	理学療法士	2		看護部	看護師	39	3
	医療クレーン		6		准看護師		
	計	14	7		22条職員		
			看護助手			2	
管理部	経営課 経営係	5	1	事務補助			
	〃 医事担当	1	1				
	〃 技師			計	39	5	
	〃 技術員		1	常勤医師の状況 内科 5 外科 1			
	〃 医療相談員		1				
	栄養課管理栄養士	1					
	〃 調理師	2	5				
	計	9	9	合計	66	22	

(2) 非常勤医師の状況

小児科	毎週(月、金)	午前	新潟大学から
整形外科	第1・3・5(火)	午後	個人
	第2・4(木)	午後	あがの市民病院から
脳神経外科	第2(木)	午後	新潟大学から
耳鼻咽喉科	毎週(火・金)	午前	新潟大学から
眼科	毎週(木)	午前	新潟大学から
皮膚科	毎週(木)	午前	新潟大学から
泌尿器科	毎週(水)	午前	新潟大学から
婦人科	第1・3(火)	午後	新潟大学から
〃	偶数月第4(水)	午後	がんセンター新潟病院から
脳神経内科	第4(月)	午前	個人
内視鏡(上部)	第1・3(月)	午前	日本歯科大学から
	第2・4(木)	午前	会津中央病院から
〃(下部)	第1・3(金)	午後	新潟大学から
心エコー	毎週(月)	午後	新潟大学から

※心療内科、麻酔科(現在休診)

(3) 委託業務の状況 (実人数)

ア 医事業務	8人
イ 設備管理業務	
警備	4人
用務員	1人
営繕業務	1人
ウ 清掃・洗濯業務	
清掃	5人
洗濯	1人
エ 病棟看護補助(周辺)業務	3人
オ 中材業務	1人

3 患者数と病床利用率

(1) 患者数

(単位:人)

		内科	小児科	外科	婦人科	整形外科	脳神経外科	耳鼻咽喉科	眼科	皮膚科	泌尿器科	リハビリ科	脳神経内科	計	1日平均	診療日数
入院	R1	11,637		34										11,671	31.9	366
	R2	10,874		17										10,891	29.8	365
	R3	11,487		29										11,516	31.6	365
	R4	11,463		76										11,539	31.6	365
	R5	10,727		49										10,776	29.4	366
	R6	11,175		22										11,197	30.7	365
	R7	11,258		6										11,264	30.9	365
外来	R1	20,426	454	713	107	1,446	204	929	963	934	1,335	2,263	243	30,017	125.1	240
	R2	19,416	213	689	123	1,523	168	884	916	1,076	1,280	2,189	245	28,722	118.2	243
	R3	17,897	196	658	125	1,391	101	797	851	1,228	1,214	3,499	213	28,170	116.4	242
	R4	17,574	291	727	102	1,072	95	997	794	1,163	1,201	3,348	207	27,571	113.5	243
	R5	16,881	321	685	98	1,144	112	881	817	1,276	1,261	2,996	171	26,643	109.6	243
	R6	16,440	222	698	91	987	82	944	815	1,291	1,155	2,200	164	25,109	103.3	243
	R7	15,964	223	612	69	990	15	866	862	1,255	1,102	2,286	165	24,409	100.9	242

※診療内科、麻酔科は休診中

(2) 病床利用率

(%)

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
75.2	75.2	70.0	73.0	73.5

※令和6年度までは稼働病床42床(許可67床)で算定、令和7年度以降は許可病床42床で算定

4 経営の状況

(1) 年度別損益比較表

《年度別損益比較表》(SOFIA損益計算書:税込)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
病院事業収益	605,838	629,507	604,292	626,554	619,279
医業収益	587,982	612,974	590,975	615,815	607,271
診療収益	575,497	600,702	579,697	601,580	593,091
その他医業収益	12,485	12,273	11,277	14,235	1,4178
医業外収益	17,856	16,533	13,318	10,739	12,034※
特別利益	0	0	0	0	0
病院事業費用	1,177,078	1,240,283	1,277,068	1,329,667	1,273,279
医業費用	1,173,336	1,236,092	1,272,903	1,325,442	1,269,403
給与費	739,732	762,574	796,031	840,098	783,724
材料費	67,493	80,799	89,504	88,087	76,690
経費	305,706	316,668	318,843	335,829	348,001
減価償却費	49,288	72,067	65,615	59,228	58,219
資産減耗費	9,559	2,441	1,208	595	1,262
研究研修費	1,558	1,543	1,703	1,605	1,508
医業外費用	3,742	4,192	4,165	4,225	3,876
特別費用	0	0	0	0	0
差引損益	▲571,240	▲610,776	▲672,776	▲703,113	▲654,000

※年度間比較のため令和7年度は、許可病床変更に伴う年度限りの国補助金は計上していない

《一般会計繰り入後の損益》(施設別決算調:税抜)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
津川病院	49,285	16,241	50,534	▲36,647	3,742
県立病院全体	1,706,975	▲547,959	▲2,311,659	▲4,603,236	▲1,455,683

(2) 主要医療機器

品名	台数	品名	台数
移動型X線装置	1	散在分包装置	1
X線テレビ装置	1	上部消化管ビデオスコープ	4
全身用マルチヘリカルCT装置	1	大腸ビデオスコープ	3
自動現像機	1	血液ガス分析装置	1
画像診断システム(PACS)	1	グリコヘモグロビン分析装置	1
CR画像記録保管システム	1	生化学自動分析装置	1
遠隔画像診断システム	1	自動血球計数装置	1
内視鏡ビデオ情報システム	1	全身麻酔器	1
超音波診断装置	4	人工呼吸器	3
無散瞳眼底カメラ	1	患者監視装置	1
レーザー光凝固装置	1	多項目自動血球分析装置	1
角膜内皮細胞測定装置	1	全自動電解質分析装置	1
錠剤分包装置	1	骨密度測定装置	1
医療情報システム	1	耳鼻咽喉科ビデオシステム	1

5 訪問診療等の実施状況

(1) 訪問診療、訪問看護の状況

- ・訪問診療は毎週5回、訪問看護は週5回実施している。
- ・津川病院では患者さんの家族から要望のある場合、次のような患者さんを対象に実施している。

[対象者]

県立津川病院において治療及び看護を受けている者で

- (ア) 慢性疾患、難病等で生活指導或いは介護方法の指導を必要とする者。
- (イ) 終末期を在宅で迎えることを望んでいる者。
- (ウ) 寝たきりの状態で、定期的に観察を必要とする者。
- (エ) 医療、看護処置、医療器具の装置や交換、服薬管理などを必要とする者。

[年度別延人数]

(人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
訪問診療	892	787	759	717	589
訪問看護	865	665	524	481	563

(2) 訪問リハビリの状況

平成16年度リハビリテーション科開設後、出向く医療の一環として訪問リハビリ指導を実施している。

[対象者]

県立津川病院において治療及びリハビリを受けていた者で、在宅においてもリハビリの指導が引き続き必要な者。

[年度別延人数]

(人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
訪問リハビリ	0	0	0	6	7